



北区 江南区
西蒲区 南区 秋葉区

方面担当

(メディアシップ内)

025(385)7242

FAX (385)7245

homen@niigata-nippo.co.jp

中央区

西区 東区

市政担当

(市役所内)

025(228)3510

FAX (222)6915

n-shisei@niigata-nippo.co.jp

新潟

題字 會津 八一



水槽で癒やしを演出

新潟市東区空港西1のアクアリゾートは、水槽と観賞魚の販売・レンタルやメンテナンスを展開し、見る人に笑顔を届けている。水槽がもたらすセラピー効果が注目され、医療・福祉施設などでの設置が進む。飲食店が鮮魚を飼育するための環境整備にも取り組むな

ど、培ってきた技術を生かして多様なニーズに対応している。

アクアリゾート (東区)

観賞魚用 レンタルや管理

ライトに照らされた水槽の中を、カクレマノミやキイロハギなどがゆっくりと泳ぐ。古町ルフル消化器内科クリニック(中央区古町通7)の待合室。患者の不安を和らげ、待ち時間のストレス解

消につなげようと、アクアリゾートから購入して設置した水槽だ。鈴木策院長は「自分で世話するのは大変なので。患者さんもよく見てくれるし、何よりも自分が一番楽しんでます」と笑う。

医療・福祉施設で好評

県内ほぼ全域でサービスを提供するアクアリゾートの、主な収入は水槽の維持管理料(1台隔週2万5300円〜)だ。同クリニックでは週に1回のペースで、観賞魚飼育管理士などの資格を持つスタッフが清掃や水替えといったメンテナンスを行う。ヘラヤスポンジを使い、ガラス面にこびりついたコケを丁寧に落としていたスタッフの平澤和久さん(38)は「見てくれる人が楽しんでくれるのが一番」と仕事のやりがい語る。水槽内を彩るレイアウトも担当するほか、水漏れなど万一の際にも24時

会社データ

創業	2006年
資本金	1220万円
事業内容	水槽のレンタル、メンテナンスなど
売上高	1億5322万円 (2024年6月期)
従業員数	12人(パート含む)



水槽と観賞魚の魅力語る星智也社長。新潟市東区空港西1

間対応する。

会社設立のきっかけは、都内で会社勤めをしていた星智也社長(46)が観賞魚を飼育していた際、多忙のためしばらく世話をできなかったことにある。「同じ悩みを抱えている人も多いのでは」と思い立ち、2006年に起業。インテリアとしての水槽の売り出しを営業の軸に据えた。

うれしい誤算があった。当初は主に一般企業のエントランスや美容室などでの需要を想定していたが、水槽にインテリア性だけでなく「癒やし」を求める声が大きく、医療施設のほか、老人ホームなどの福祉施設での設置が予想以上に進んだ。24年7月時点での水槽設置台数は延べ1000台以上で、うち約半数を医療と福祉施設が占める。星社長は「アニマルセラピーが有名だが、犬や猫はアレルギーなどの問題もある。水槽が持つ『ア

クアリウムセラピー』の効果が想像以上に求められている」と語る。

その効果を社会貢献にも役立てている。東日本大震災が発生した11年、避難所となっていた新潟市体育館に水槽を無償で設置。新型コロナウイルス禍で外出自粛が求められていた20年には、本社の近くにあるスーパーにも届けた。水槽を通じた癒やしの提供という「われわれだからこそできる社会との関わり方がある」と、星社長は熱を込める。

魚飼育のノウハウを生かし「見る魚だけでなく食べる魚も」と、鮮魚を扱う飲食店でのいけすの管理など、乗り出した事業は幅広い。それを支えるのは社員一人一人の柔軟な発想だ。「『できない』とは言わない。これまで培った基礎を大切にしながら、チャレンジ精神を忘れずにやっていきたい」と今後の事業拡大を見据えた。

水槽をメンテナンスするアクアリゾートの平澤和久さん。新潟市東区古町通7の古町ルフル消化器内科クリニック



プリーダーの鍋田慎介さんは「糖

いう。

種を植え、市内での栽培に適した